

# 犬山×留学生＝母国にPR

許諾番号 A15-2452

## 外国人目線で動画、SNSで発信

留学生を通じて街の魅力を世界に発信しようと、犬山市と名古屋経済大(同市)などが、留学生に「犬山紹介ビデオ」を制作してもらおう企画に取り組んでいる。外国人の目線でPRし、インターネットを介して広める試みだ。

紹介ビデオは、同大の留学生がスマートフォンなどの動画機能を使って制作する。「犬山のいいところ」をテーマに自ら企画、撮影、編集する。1本30秒以内で、母国語で説明することなどが条件。完成した映像はフェイスブックなどのSNS(ソーシャル・ネットワークワーキング・サービス)に掲載し、母国の家族や友人に見てもらい、海外に広く犬山をアピールするのが狙いだ。これまで観光と縁のなかった人や団体などと協力して観光産業の裾野を広げようと、市が今年度から始めた「観光×○○」事業の第一弾。「観光×留学生」は、国の地方創生交付金を活用し、市、大



最優秀者に選ばれたグエン・ニュー・クイン・アインさん。地元のおいしい食べ物を紹介する動画も作った＝犬山市の名古屋経済大

## 市・名経大など取り組み 9人が17作品応募

学、観光協会が連携して実現した。

昨年11～12月に作品を募集したところ、主にベトナムからの留学生ら9人が17作品を応募。学内で審査し、1月20日に同大で授賞式があった。

最優秀者は2年生のグエン・ニュー・クイン・アインさん(26)。犬山城の四季折々の姿や城下町の風情ある街並みなど5本を作った。グエンさんは「犬山は静かで心が落ち着く日本っぽい場所。伝統的な雰囲気と現代的なところを母国に紹介しようと思った」と話す。

応募作品は今後、専門の映像会社が再編集し、PRビデオとして観光協会などで活用する。また、今月下旬には、グエンさんの家族を犬山に招待。グエンさんが案内する様子をベトナムのテレビ局が撮影し、後日、本国の旅番組で放映してもらおう企画も準備している。

応募作品は専用のフェイスブックページで見ることができ